# Web コンテンツの参考方法 Ver.2025/4/10

文責 国学院大学 経済学部 教授 小木曽道夫

## 1 まだ慣行が定着していないWebコンテンツの作成・参考

このリーフレットは、インターネットで公表されている HTML(( $\underline{H}$ yper  $\underline{T}$ ext  $\underline{M}$ arkup  $\underline{L}$ anguage)ファイルや PDF( $\underline{P}$ ortable  $\underline{D}$ ocument  $\underline{F}$ ormat)ファイルなどの Web コンテンツを 参 照 ・ 引 用 す る 方 法 に 特 化 し た 「 レ ポ ー ト の コ ツ 」  $\underline{http://www2.kokugakuin.ac.jp/~ogiso/manual/knack.pdf}$  の各論である。日本では 1950 年代頃から、書籍の最後の方に奥付をつくり、そこに、著者、発行年月日、書名、出版社などを明記する慣行が定着したため、奥付を見て参考文献リストを書く慣行が定着している。しかし、Web コンテンツの場合は著作権者や更新年月日を明記するルールが定着していないし、参考文献リストの書き方も定型化されていない。

Webコンテンツを参考してレポートを執筆したり、レジュメを作成する場合には、本文を書くよりも前の、ブラウジングの時点から参考文献リストを作り始めることが肝心である。

## 2 HTML ファイルのソースの見方

後述するような参考文献リストをつくる ためには、書籍であれば奥付に相当すると ころを見なければならない。そのためには、 Web コンテンツが HTML ファイルならば、 まず、HTML ファイルのソースを見る必要 がある。

ブラウザが Microsoft Edge バージョン 135.0.3179.54 (公式ビルド)(64 ビット)(以下、「Edge」と略す)ならば、HTML ファイルの画像以外(=文字や空白)の部分を右クリックすると、図 1 のドロップダウン・リストが開かれるので、[ページのソースの表示]を選択する

ブラウザが Internet Explorer、Google



Chrome 、 ま た は 、
Safari ならば、HTML
ファイルのソースを
見るためには、HTML ファイルの画像以外(=
文字や空白)の部分を
右クリックする。

Edge の場合は、 HTML ファイルの画 像以外(=文字や空

```
1 < ld colory PE html > 2 < html lang="ja"> 3 < head> 4 < meta charset="UTF-8"> 4 < meta charset="UTF-8"> 4 < meta charset="UTF-8"> 5 < meta name="Description" content="内閣府経済社会総合研究所の国民経済計算 (GDP統計) 等を掲載。"> 6 < meta name="Keywords" content="国民経済計算 (GDP統計) ,内閣府,ないかくふ,naikakufu,cao,cabinet office,政府"> 7 < meta property="og:title" content="国民経済計算 (GDP統計) : 経済社会総合研究所 - 内閣府"> 8 < meta property="og:title" content="国民経済計算 (GDP統計) : 経済社会総合研究所 - 内閣府"> 9 < meta property="og:title" content="https://www.cao.go.jp/common4/img/ogp_image001.jpg"> 9 < meta property="og:title" content="https://www.cao.go.jp/common4/img/ogp_image001.jpg"> 9 < meta property="og:title" content="https://www.cao.go.jp/jp/sna/monu.html"> 9 < meta property="og:type" content="https://www.esri.cao.go.jp/jp/sna/menu.html"> 9 < meta property="og:type" content="https://www.esri.cao.go.jp/jp/sna/menu.html"> 9 < meta property="og:type" content="https://www.esri.cao.go.jp/jp/sna/menu.html"> 9 < meta property="og:type" content="width=device-width,initial=scale=1.0"> 10 < meta name="tormat-detection" content="width=device-width,initial=scale=1.0"> 10 < meta name="tormat-detection" content="#U004697"> 10 < meta nam
```

白)の部分を右クリックすると、図2のようなHTMLファイルのソースが新しいウィンドゥとして表示される。図2には、「内閣府(GDPメニュー)の HTMLファイルのソースの最初の部分を例示した。

## 3 参考文献リストの概説と例

インターネット経路のWebコンテンツの場合、レポート、論文や報告レジュメの巻末につける参考文献リストには、著作権者五十音順または著作権者アルファベット順で、誰(=著作権者)がいつ(=更新年月日など)何(=タイトル)をどこ(=URL)で書いたのか明確にするために、つぎの項目を書く。そして、本文や注で巻末参考文献リストに示した文献に言及する際には、著者姓または法人著作権者(出版年など)という略号を用いる慣習がある。

著作権者(更新年月日または更新年または公表年月日または公表年)「タイトル」、URL(Uniform Resource Locator)アドレス、閲覧年月日

ここで、通常は巻末に掲載する参考文献リストの例を示す。

【参考文献】(※通常は巻末に掲載する)

オリエンタルランド(更新年非公表)「入園者数 | 初めての OLC グループ | 株主・投資家 の 皆 様 へ | 株 式 会 社 オ リ エ ン タ ル ラ ン ド 」 <a href="https://www.olc.co.jp/ja/ir/olc/group05.html">https://www.olc.co.jp/ja/ir/olc/group05.html</a>、2025 年 4 月 7 日閲覧 (本文・脚注では 「オリエンタルランド(入園者数)」と称す)

内閣府(更新年非公表)「国民経済計算 (GDP 統計) : 経済社会総合研究所 · 内閣府」 <a href="https://www.esri.cao.go.jp/jp/sna/menu.html">https://www.esri.cao.go.jp/jp/sna/menu.html</a>、2025年4月8日閲覧(本文・脚注では「内閣府(GDPメニュー)」と称す)

内閣府(更新年非公表)「(年次 GDP 実額 2024 暦年実質※557.5 兆円) 時系列データ (CSV

形 式 : 11KB )

https://www.esri.cao.go.jp/jp/sna/data/data\_list/sokuhou/files/2024/qe244\_2/tables/gaku-jcy2442.csv、2025 年 4 月 8 日閲覧(本文・脚注では「内閣府(GDP 実額暦年実質)」と称す)

- 日本レコード協会(更新年非公表)「一般社団法人 日本レコード協会 (ホーム > 統計情報 > 年次推移)」<a href="https://www.riaj.or.jp/f/data/annual/index.html">https://www.riaj.or.jp/f/data/annual/index.html</a>、2025 年 4 月 7 日閲覧(本文・脚注では「日本レコード協会(年次推移)」と称す)
- 日本レコード協会(更新年非公表)「一般社団法人 日本レコード協会(ホーム > 統計情報 > 年 次 推 移 > 生 産 実 績 ・音 楽 配 信 売 上 実 績 ・合 計 金 額 推 移)」 https://www.riaj.or.jp/f/data/annual/total\_m.html、2025 年 4 月 7 日閲覧(本文・脚注では「日本レコード協会(合計金額推移)」と称す)

## 4 著作権者

World Wide Web Consortium (以下「W3C」と略す)の勧告では、HTML4 までは HTMLファイルの著作権者は address エレメントで公開することになっていた。しかし、HTML5 からは address エレメントの用途が Web サイト作成者の連絡先情報を示すことに変わり、著作権の表示ではなくなった。そこで、HTMLファイルのソース、または、ブラウジングしている画面から、著作権者名を探すキーワードとして「©」または「Copyright」を探すことになる。HTMLファイルで著作権者が公開されている場合には、HTMLファイルのソースを見なくとも、ブラウジングするだけで著作権者を特定することができる。なお、著作権者名は、漢字ではなくローマ字で書く慣行がある。

オリエンタルランド(入園者数)は、ファイルの末尾に「©Oriental Land Co.,Ltd. All rights reserved. / Disney scenes ©Disney Enterprises, Inc. All rights reserved.」と表示されているため、ローマ字をカナ表記にして「オリエンタルランド」が著作権者であると判断した。内閣府(GDPメニュー)は、ファイルの末尾に「©Cabinet Office, Government of Japan」と表示されているため、ローマ字を漢字表記にして「内閣府」が著作権者であると判断した。

小説などの書籍では、著作権者名は本名ではなくペンネームを使用することが多く、その場合はペンネームを著作権者名とする慣行がある。Web コンテンツで、本名ではなくハンドル名を公開している場合には、ハンドル名を著作権者名とする。もし、著作権者名を特定できない場合には、「著作権者不詳」もしくは「著作権者不明」として、参考文献リストの末尾に掲載する。

ョーロッパやアメリカ大陸諸国のように、ファーストネーム、ミドルネーム、ファミリーネームの順で氏名を書く場合、参考文献リストには、ファミリーネームを最初に書き、

そのあとからファーストネーム、ミドルネームを書く慣習となっている。

## 5 更新年月日または更新年または公表年月日または公表年および閲覧年月 日

かつての W3C の勧告では、書籍ならば出版年月日に相当する、HTML ファイルの更新年月日は address エレメントで表示することになっていたが HTML5 からは address エレメントの用途が Web サイト作成者の連絡先情報を示すことに変わり、更新年月日を表示するエレメントではなくなった。HTML ファイルに更新年月日が明記されていれば、その更新年月日を参考文献リストに書く。更新年月日ではなく年だけが明記されている場合には、その年を更新年と判断する。更新年月日および更新年が明記されず、公表年月日が明記されている場合には公表年月日を書き、更新年月日および更新年および公表年月日が明記されている場合には公表年が明記されている場合には公表年を書く。また、「公表年・更新年」と明記されている場合には、「・」のうしろの年を更新年と判断する。なお、address エレメントなどで更新年月日・更新年が公開されている場合には、HTMLファイルのソースを見なくとも、ブラウジングするだけで更新年月日・更新年を特定することができる。

Web コンテンツでは公表年月日も更新年月日も公表していないものが多く、オリエンタルランド(入園者数)、内閣府(GDP メニュー)はともに公表年月日も更新年月日も公表していない。そこで、(更新年非公表)と書くことにした。

更新年月日または更新年または公表年月日または公表年は、「()」つまり、半角丸括弧で括って表記する。また、月日を特定できる場合には、(2018/4/10)と半角スラッシュで区切るか、(2018 年 4 月 10 日)と表記する。

#### 6 タイトル

W3Cの勧告では、書籍ならば書名に相当する、HTMLファイルのタイトルはtitleエレメントで公開することになっている。titleエレメントはHTMLファイルの前の方(= HTMLのヘッダー中)に置かれる。titleエレメントで指定したタイトルは、ブラウザのタイトルバーに表示される。Titleエレメントでタイトルが明記されていれば、そのタイトルを参考文献リストに書く。タイトルは「」(全角のカギ括弧)で括って表記する。

多くのHTMLファイルの作成者は、タイトルをtitleエレメントで公開することは遵守している。ブラウザのタイトルバーに表示されるタイトルをコピーすることはできず、多くのHTMLファイルではタイトルに相当しそうな文字列や画像を独自のレイアウトで表示しているため、HTMLファイルのタイトルを特定するためには、HTMLファイルのソースを表示した方が良い。

図 2 では、HTMLファイルのソースの16行目にtitleエレメントがあり、この「<title>国民経済計算(GDP統計):経済社会総合研究所 - 内閣府</title>」のタグ内の文字列

をコピー&貼り付けて参考文献リストに書く。

日本レコード協会は多くの HTML の Title エレメントを「一般社団法人 日本レコード協会」としているため、日本レコード協会(合計金額推移)については、ハイパーリンクのガイドラインに相当する「ホーム > 統計情報 > 年次推移> 生産実績・音楽配信売上実績合計金額推移」を() で括ってタイトルの補足とした。

#### 7 URL

書籍の出版社に相当するものが URL(Uniform Resource Locator)である。URL はブラウザのアドレスバーに表示されるので、これをコピー&貼り付けて参考文献リストに書く。ブラウザのアドレスバーに表示される URL は、コピー&貼り付けることができる。レポートや報告レジュメの参考文献リストや注に、URL しか書かないことは、当該の Web コンテンツの著作権者の著作権を否定したに等しい。

エクセル・ファイルや CSV ファイルをインターネット経路でダウンロードする場合には、エクセル・ファイルなどの URL がアドレスバーに表示されないこともある。内閣府(GDP 実額暦年実質)は、URL がアドレスバーに表示されないため、そのリンク元である内閣府(GDP メニュー)のつぎのソースファイルから URL を特定した。

<h3>年次 GDP 実額</h3>

2024 暦年

<div class="sna\_main\_data\_column\_block sna\_main\_data\_column2">

<div class="sna main data column">

実質※

<span>557.5 兆円</span>

<a href="/jp/sna/data/data\_list/sokuhou/files/2024/qe244\_2/tables/gakujcy2442.csv" target="\_blank"> 時 系 列 デ ー タ ( CSV 形式: 11KB ) <img src="https://www.cao.go.jp/common4/img/ico\_file.svg" width="16" height="16" alt="ファイルを別ウィンドウで開きます" class="ico"></a>

## 8 閲覧年月日

更新年月日を書いてない Web コンテンツが多いこともあり、Web コンテンツを閲覧した閲覧年月日を書く慣習がある。

## 9 略称

書籍や学術雑誌の場合は、奥付に出版年月日が明記されているため、本文や注で巻末参考文献リストに示した文献に言及する際には、著者姓または法人著作権者(出版年) とい

う略号を用いる慣習が定着した。しかし、Web コンテンツの場合では、更新年月日を書いてないことが多く、更新年月日または公表年を書いていない Web コンテンツを参考文献リスト中の他の文献と区別する方法が慣習化していない。そこで、ここでは、更新年月日などを書いてない Web コンテンツを特定するために、タイトルに準拠した略称を定義して更新年月日に代替する方法を提唱する。

オリエンタルランド(入園者数)は、タイトルの最初の「入園者数」がこのコンテンツの 内容を示しているために、これを略称とした。内閣府(GDPメニュー)は、タイトルが「国 民経済計算(GDP統計):経済社会総合研究所・内閣府」であるが、menu.htmlという ファイル名と GDP統計へのリンク元となっているため「GDPメニュー」を略称とした。 日本レコード協会(合計金額推移)は、ハイパーリンクのガイドラインに相当する「ホーム > 統計情報 > 年次推移> 生産実績・音楽配信売上実績 合計金額推移」の最後の「合計 金額推移」がその内容を示しているため、これを略称とした。

#### 10 レイアウト

巻末参考文献リストでは、1つの文献 (= Web コンテンツ) は途中で改行しない。個々の文献の1行目は左インデントを空けずに、2行目以降からは全角で2文字分空白(もしくは左インデント)を空けることが望ましい。WORD の場合では、巻末参考文献リストを選択して、メニューバーの[レイアウト]から[段落]の右下の右下向き矢印をクリックして開かれる[段落]ダイアログボックスの[インデント]の[最初の行]で「ぶらさげ」を選択し、[幅]を全角2字と指定する。

以上